学校番号	３０２

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「改訂版　ON！１」　（音楽之友社）						
副教材等	「音楽の鑑賞資料と基礎学習」　（教育芸術社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽の学習は、実際にやってみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・授業では音楽のとらえ方、表現方法、合わせることの美しさ、楽しさを中心に学習します。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】

曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに，創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。

自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや，音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てる。他者と協力して音楽を創造することができる。主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに， 感性を高め，音楽文化に親しみ，音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けている。	音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい、創意工夫している。	音楽や音楽文化に関心をもち、資質・能力を歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	イメージをもって豊かな声で歌おう！～出会いのうた	【歌唱】 上を向いて歩こう	a：　音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b：　音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、歌唱の音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。楽曲を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい、創意工夫している。 c：　音楽や音楽文化に関心をもち、資質･能力を歌唱の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取

	リズムアンサンブルを楽しもう	【器楽】 2声部のアンサンブル曲	a:　音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 b:　音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:　音楽に関心をもち、資質・能力を学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取
1学期・2学期	キーボードアンサンブルに挑戦	・リズムやメロディ、奏法、楽器の特徴を生かして演奏する。 ・拍子やリズムを知覚する。 ・他のパートとの関係を理解して演奏する。	a:　音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付けている。 b:　音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、器楽の音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:　音楽や音楽文化に関心をもち、資質・能力を器楽の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取
	ギターに挑戦！	【器楽】 ギター演奏 基本の奏法 メロディ・ベース・ハーモニーのアンサンブル ・他のパートとの関係を理解して演奏する。	a:　音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付けている。 b:　音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、器楽の音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい、創意工夫している。 c:　音楽や音楽文化に関心をもち、資質・能力を器楽の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取

2学期・3学期	日本の音階で旋律に親しもう！	【器楽】 箏曲	a：　音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付けている。 b：　音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、器楽の音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい、創意工夫している。 c：　音楽や音楽文化に関心をもち、資質・能力を器楽の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取
	～音楽を聴く力をつけよう～	【鑑賞】 バレエ音楽 　ボレロ(ラヴェル)	a：音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。 b：　音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、器楽の音楽表現の工夫点、表現意図を感じ取っている。楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。 c：　管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	観 察 ワークシート	観 察 ワークシート	観 察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度